

## 熊本県がん予防対策連携企業で実施されている がんに罹患した従業員が継続就労できる取り組み例

- ・がんに罹患した社員の個々の事情を考慮し、相談・対応を行う。上司、人事部、産業医などが相談に応じ、社員の個別事情を勘案し、休暇制度や時短勤務の活用、配置転換、時間外勤務の抑止などを行う。
- ・業務の軽減や通勤時間の短縮を実施。
- ・特別傷病休暇、休職等により治療に専念できるよう配慮。
- ・労働組合と使用者側との運営協議会におけるチェック
- ・有給処理と退院後の就業時間内の通院許可。

### <熊本県がん予防対策連携企業とは>

従業員やその御家族等に対し、がん予防に関する知識の普及啓発やがん検診受診促進及び生活習慣病対策など、がん予防対策に取り組む企業・団体のこと。

現在、22 企業・団体が「がん予防対策連携企業・団体」に登録。

このうち、がんの就労支援等に具体的に取り組んでいる企業・団体は「14」。

### <協定・登録企業>

アフラック熊本支社、(株)熊本銀行、全労済熊本本部、東京海上日動あんしん生命保険(株)、東京海上日動火災保険(株)熊本支店、(株)ニュースカイホテル、(株)肥後銀行、明治安田生命保険相互会社熊本支社、(一財)熊本テルサ、サントリービバレッジサービス(株)九州営業本部、(株)鶴屋百貨店、生活協同組合くまもと、熊本県酪農協同組合連合会、日本生命保険相互会社熊本支社、(株)かんぽ生命保険、(一社)熊本県法人会連合会、第一生命保険(株)、(株)アドルーム、(株)熊本県民テレビ、住友生命保険相互会社熊本支社、(株)エフエム熊本、(株)えがお